

プロポーザル募集要項

平成18年5月16日
新潟県佐渡市

1 技術提案により選定される工事内容等

(1) 工事番号、工事名

佐環第17-5号

佐渡市灰溶融固形化施設スラグ整粒機設置工事

(2) 施工内容

佐渡市灰溶融固形化施設(メルティングセンター佐渡)は、竣工後5年を経過しているが、水冷し生成される溶融スラグはその粒径が不均一のため、当初計画していた舗装工事路盤材には、現在のところ使用できない状況である。

溶融スラグのJIS化の流れに伴い、本施設も整粒機を設置したのち、JIS申請し、より付加価値の高い製品にすることを目的とし、既存のスラグ搬送コンベアに溶融スラグ整粒機、振動篩、搬送コンベア等を設置するものとする。

なお、基本仕様書は別紙のとおりとする。

(3) 既存施設概要

施設設置場所：新潟県佐渡市両津大川925-1 地内

処理方法：テルミット式両面灰溶融

能力：14.5t/24h

設置年月：平成13年3月

(4) 契約及び履行期限

本契約は技術提案と見積により選定された業者との間で取り交わすものとする。
履行期限は技術提案で提出された工程表により協議する。

契約締結は平成18年7月を予定している。

2 参加資格要件

次の全ての要件を満たすものであること。

(1) 建設業法(昭和24年法律第100号)第3条の規定に基づき、「機械器具設置工事業」に関し、特定建設業の許可を受けていること。

(2) 新潟県内に建設業法第3条の許可を受けた営業所を有すること(この場合は、許可業種は問わない)

(3) 佐渡市建設工事入札参加資格審査規程に基づく入札参加資格の審査を受け、「機械器具設置工事」に関し、平成17・18年度の入札参加資格者名簿に登載されている者であること。(単体に限る)

(4) 本件工事に係る参加申請書を提出した日から、本件の契約者決定までの間において、佐渡市から指名停止措置(指名停止期間の一部が属する場合を含む)を受けて

- いない者であること。
- (5) 地方自治法施行令第167条の4第2項第1号から第6号までの規定のほか、次の各号に該当しないものであること
- 手形交換所による取引停止処分を受けた日から2年間を経過しない者又は本工事の契約決定日前6ヵ月以内に手形、小切手を不渡りした者
 - 会社更生法(昭和27年法律第172号)の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更正手続き開始決定がされていない者
 - 民事再生法(平成11年法律第225号)の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの再生手続き開始決定がされていない者
- (6) 本件工事の類似工事として、次の全てを満たす受注完成実績を有する者であること。
- 平成13年度以降、元請(共同企業体の代表者である場合を含む)として受注し完成したものであること。
 - 国又は地方公共団体が発注したものであること。(一部事務組合を含む)
 - スラグ整粒機設置工事、またはそれを含むプラント工事であること。
- (7) 本件工事に専任で主任技術者及び現場代理人を配置できること。
- (8) ISO9001を取得している者であること。

3 参加に必要な提出書類等

(1) 参加資格確認

本工事に参加を希望する場合は、次の書類を期限までに提出してください。
(様式は佐渡市ホームページ<http://www.city.sado.niigata.jp/> からダウンロードできます。)

なお、提出は持参によるものとし、郵送及び電送によるものは認めません。

提出書類及び添付書類(規格はA4とする)

- ア 参加意思表明書(様式1)
- イ 同種工事の施工実績調書(様式2)
- <添付書類>
 - 施工完了を確認できる書類
- ウ 配置予定技術者調書(様式3)
- エ 新潟県内営業所一覧表(様式4)
- オ 技術者調書(様式5)
- カ ISO9001認定書の写し
- キ 経営事項審査結果通知書の写し(直近のもの)
- ク 試験用スラグ送付先及びスラグ試験実施機関名(様式6)

提出期間等

平成18年5月22日(月)から平成18年5月26日(金)までの毎日8時30分から午後5時15分まで(ただし、最終日は午後3時とする)

提出部数

ア～ク 各1部

提出先

佐渡市役所 企画財政部 工事管理課

新潟県佐渡市千種232(〒952-1292)

電話 0259-63-5137(直通)

FAX 0259-63-5124(直通)

(2) 参加資格の通知及びヒアリングの実施等

上記(1)による参加資格の確認は、参加意思表明書及び資料の提出期限を基準日として確認を行います。

その結果については、平成18年5月30日(火)付け参加資格確認通知書をもって通知します。

(3) 技術提案書の提出及びヒアリングの実施

上記(1)による参加資格を認められた者(以下「有資格者」という)は、技術提案に併せて、本施設スラグの粒度試験を行っていただくとともに技術提案に関するヒアリングを実施します。その内容は次のとおりです。

技術提案書の提出

ア 内容等

別紙「技術提案書の内容と書式」により作成し提出してください。

イ 提出期限

平成18年6月23日(金)午後3時

ウ 提出部数 各1部

エ 提出先

「3(1)」のとおり

オ 提出方法

持参のみとします(郵送によるものは認めません)

スラグ試験の実施

ア 試料

提案と同機種で整粒したスラグ

イ 実施試験内容

- ・ 粒度試験:「JISA1102」及び「JISA1103」
- ・ 絶乾密度及び吸水率試験:「JISA1109」

ウ 上記イの試験機関

公的機関またはこれに準ずる機関(大学、都道府県の試験機関、公益法人である試験機関、その他信頼に値する試験機関)

なお、「試験用スラグ送付先及びスラグ試験実施機関名」(様式6)に、試験実

施機関名を記入すること。

エ 成績表の提出先等

上記 の技術提案書と一緒に提出してください。

オ その他

成績表の提出がない場合又は提出された成績表が基本仕様書 6 に示す基準を満たさない場合は、認めた参加資格を取り消し、選定の対象者から除外します。

ヒアリングの実施

ア 日時、会場は別途通知します。

イ ヒアリングの流れ等

- ・ 1社あたりの面接時間は60分以内とします。
- ・ ヒアリング出席者：管理技術者、当該業務担当者の2名までとします。

ウ 見積書の提出

有資格者は、ヒアリングに当たり、見積書を作成し提出していただきます。見積書の様式等は次のとおりとします。

- ・ 様 式：「本工事費」(任意様式)及び「維持管理費」(基本仕様書による様式)の2種類とします。(なお、価格は「税抜き価格」で表示のこと)
なお、「本工事費」(任意様式)には、見積総額及び見積内訳を明記することとし、代表者印を押印してください。
- ・ 見積前提：「4 ア」の基本仕様書により作成するものとする
- ・ 提出方法：封筒に入れ封印し割印のうえ、ヒアリング時に持参してください
- ・ 提出部数：1部

エ その他

- ・ ヒアリングに出席しない場合は、受託意思がないものとみなし、原則選定から除外します。ただし、事故等やむを得ない理由により出席できない場合については、代理者の出席を認めます。

4 見積資料等の配布

「3(2)」による有資格者に対して、参加資格確認通知書に併せて、次の資料を配布等いたします(、 は参加資格確認通知書に同封、 は別途送付します。)。送料については、 は市負担、 は有資格者負担(着払い)とします。

なお、 の既存資料は、ヒアリング時に返却してください。

既存資料

ア 溶融スラグ分析データ(溶出、含有、成分、DXNs)

イ 平面図、短計図、電気計装関係図、機器類関係図

特記仕様書

試験用スラグサンプル(必要量)

5 質疑回答

「4」の内容に関し、質疑がある場合は、次により受け付け、回答します。
なお、現場説明は行いません。

受付期間 平成18年6月5日(月)～平成18年6月6日(火)まで
(上記期間の午前8時30分から午後5時15分まで(必着))
提出方法 質問書は持参又は送付(FAX送信含む)することにより提出のこと
提出先 「3(1)」のとおり
回答 質問に対する回答は、質問があった場合のみ、平成18年6月9日(金)
に有資格者全員にFAXにて行います。

6 審査委員会

- (1) 本工事に係る技術提案書及び見積書の審査のため、審査委員会を設置します。
- (2) 審査委員会の構成及び構成員は公表しません。
- (3) 審査委員会の決定には不服を申し出ることはできません。

7 審査結果の通知(契約の相手方の決定)

審査結果については、審査委員会が別途審査基準に基づき、「3(3)」を審査のうえ、
書面をもって全員に通知します。

8 契約額の決定及び契約条件等

- (1) 契約額は、市の予定価格と「7」により決定した者との見積額とを比較し、協議により決定します。
- (2) 上記市の予定価格は、21,000,000円(消費税及び地方消費税は除く)です。
- (3) 契約条件は次のとおりとします
前払金 する(契約額が500万円未満の場合はしない)
部分払金 する(契約額が300万円未満の場合はしない)
契約保証金 免除しない(契約額が500万円未満の場合は免除)
「ただし、契約保証金に代わる担保となる有価証券等を提供し、又は金融機関若しくは保証事業会社の保証に付したときは、契約保証金に代わる担保の提供として行われたものとする。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行ったときは、契約保証金の納付を免除する。」

9 その他

(1) 無効等

本公告に示した資格のない者(基本仕様書「6」の要件を満たしていない場合を含む)の行った技術提案、見積、参加表明又は資料に虚偽の記載をした者の行った技術提案、見積、参加表明は無効とする。

また、参加資格を確認された者であっても、「7」の決定通知までに資格のない者

- は、参加資格のない者とします。
- (2) 参加表明及び資料の作成、スラグ試験及び提出等に係る費用は提出者の負担とします。
 - (3) 提出された参加意思表示から技術提案に係る資料は、資格確認及び審査以外に提出者に無断で使用しません。
 - (4) 提出された参加意思表示から技術提案に係る資料は返却しません。
 - (5) 参加意思表示から技術提案に係る資料の各提出期限以降の差し替え及び再提出は認めません。
 - (6) 書類に虚偽の記載をした場合においては、指名停止要領に照らし、指名停止を行う場合があります。

10 本公告に関する照会先

佐渡市 企画財政部 工事管理課
〒952 - 1292 新潟県佐渡市千種232番地
TEL 0259 - 63 - 5137
FAX 0259 - 63 - 5124

様式 1

平成 年 月 日

佐渡市長 高野宏一郎 様

商号又は名称

所 在 地

代 表 者 名

印

(機械器具設置工事業の許可を持った営業所とすること)

担当者 氏 名

所 属

電 話

F A X

E-mail

参加意思表明書

平成 18 年 5 月 16 日付けで公告のあった下記工事について、技術提案書及び見積書を提出する意思がありますので、関係書類を添えて表明いたします。

なお、プロポーザル募集要項「2(5)」に該当しないものであること並びにこの表明書及び添付書類の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1、工事名

佐環第 17 - 5 号

佐渡市灰溶融固形化施設スラグ整粒機設置工事

2、添付書類

同種工事の施工実績調書(様式 2)及び添付書類

配置予定技術者調書(様式 3)

新潟県内営業所一覧表(様式 4)

技術者調書(様式 5)

ISO9001 認定書の写し

経営事項審査結果通知書の写し(直近のもの)

試験用スラグ送付先及びスラグ試験実施機関名(様式 6)

同種工事の施工実績調書

会社名 _____

| | | |
|--------------------------|-----------|----------|
| 工事名等 | 工 事 名 | |
| | 工 事 場 所 | |
| | 最 終 請 負 額 | |
| | 発 注 者 | |
| | 工 期 | |
| 工事概要 | 設置機械の種類 | 仕様 能力 |
| | 設 計 条 件 | |
| | そ の 他 | |
| C O R I N S 登 録 の 有 無 | | |

- 注 1 記載した工事について、当該工事の発注者の証明を受けて提出すること。
 必要事項を記載した証明者の指定様式による証明書も可とする。
 なお、契約書の写し並びに工事検査合格通知書等の写しを添付することにより、証明に代えることができます。
- 注 2 プロポーザル募集要項「2(6)」に適合する工事を記載すること。

様式3

配置予定技術者調書（主任技術者・現場代理人）

会社名

| | | |
|------------------|------------------|--|
| 配置予定技術者の氏名 | | |
| 資格の種類 | 資格名称 | |
| | 取得年月日 | |
| | 登録番号 | |
| 工事経験の概要 | 工事名 | |
| | 発注機関名 | |
| | 施工場所 | |
| | 最終請負金額 | |
| | 工期 | |
| | 受注形態 | |
| | 従事役職 | |
| | 工事内容 | |
| 申請時における他工事の従事状況等 | 工事名 | |
| | 発注機関名 | |
| | 工期 | |
| | 従事役職 | |
| | 本工事を契約した場合の対応処理等 | |

注1 プロポーザル募集要項「2(7)」に該当する技術者について記載してください。

注2 工事経験の概要については、当該資格に該当する工事経験を有する場合に記載してください。

注3 この様式により難しい場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができます。

様式 4

新潟県内営業所一覧表

会社名

| | 営業所等の名称 | 所在地 | 建設業の許可を受けている業種 |
|----|---------|-----|----------------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |

注1 建設業法に基づく許可を受けている営業所のうち新潟県内にある営業所を記載してください。(主たる営業所がある場合を含みます。)

注2 建設業の許可を受けている業種については、略号で構いません。

注3 本様式により難しい場合は、この様式に準じた様式を使用することができます。

注4 本工事を受注した場合、その技術拠点とする営業所の当該欄を 囲みしてください。

様式 5

技術者調書（技術者総数及び1，2級技術者数）

下記の専門分野別の技術者総数及び1，2級技術者数を記入してください。

会社名 _____

| 専 門 分 野 | 技術者総数 | 1、2級技術者数 |
|---------|-------|----------|
| 土 木 部 門 | 名 | 名 |
| 建 築 部 門 | 名 | 名 |
| 機 械 部 門 | 名 | 名 |
| 管 部 門 | 名 | 名 |
| そ の 他 | 名 | 名 |
| 合 計 | 名 | 名 |

注1 複数の分野を担当する職員については、主要な専門分野に限って1回のみ計上してください。

様式 6

試験用スラグ送付先及びスラグ試験実施機関名

会社名

| | | |
|------------|--------|-----|
| 送付先 | 商号又は名称 | |
| | 所在地 | |
| 担当者（責任者） | 部署名 | |
| | 氏 名 | |
| | 電 話 | |
| | F A X | |
| スラグサンプル必要量 | | k g |

| | | |
|-----------|--------|--|
| スラグ試験実施機関 | 商号又は名称 | |
| | 所在地 | |
| | 電 話 | |

ス ラ グ 整 粒 機 設 置 工 事

技 術 提 案 書

商号又は名称

所 在 地

代 表 者 名

印

担 当 者 氏 名

所 属

電 話

F A X

E-mail

別紙

技術提案書の内容と書式

1. 機械設備概要説明書 (A4)
 - (1) 設備概要説明
 - (2) 運転管理(運転人員、保守点検等)
 - (3) 工事工程表
 - (4) 提案する機種による当センタースラグでのJIS整粒試験実施結果
(JIS A1102、JIS A1103、JIS A1109)
2. 設計仕様書 (A4)
機械別主要機器仕様
形式、能力、数量、材質、構造、付属品、その他
3. 図面 (A3)
全体配置図、フローシート、機器配置図、立面図、電気計装関係図
4. その他
「本工事費」(任意様式)及び「維持管理費」(基本仕様書による様式)はヒアリング時に持参